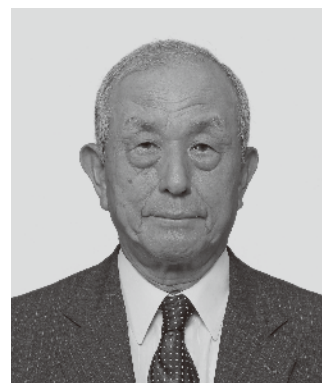


# 人生100年時代を迎えて 事業団のあるべき姿を実現



理事長  
石川 博一

当事業団も公益財団法人へ移行して9年を迎えます。

今年度も「また来たいと言っていただけの診療所、健診センター」となれるよう、内臓脂肪CT検査の追加や内視鏡の枠拡大などの健診オプション検査の充実を図り、無料医療相談も実施して利便性を向上してまいりました。あわせて、受診者の皆さま一人一人に寄り添ったホスピタリティー向上にも日々取り組んでおります。

しかし、令和2年1月から新型コロナウイルス感染拡大による影響は社会的にも医療機関にとっても甚大であり、今後の推移を注意深く見守りながら対応を図り、公益事業活動を続けてまいりたいと考えております。

今後も、昭和22年に当事業団開設以来の理念である生活習慣病の予防と撲滅を目指しながら、人生100年時代を迎えるなかで健康で生き生きした人生を享受できるよう、ご利用いただいている受診者の皆さまに少しでもお手伝いができるように努めてまいります。

## 1

### 生活習慣病の疾病の病因・診断・治療および予防に関する調査研究のための 健診ならびに診療事業

(定款第4条第1号・第2号・第5号事業)

#### 1. 健診研究事業・診療研究事業の取り組み

##### ①健診研究事業・診療研究事業

- ・当事業団の根幹である研究の基礎データ収集のため、健診・診療事業の受診者増に取り組んだ。このデータをもとに生活習慣病とその他疾病の予防や病因解明の研究にあたり、また、健康啓蒙活動や健康相談においてデータを活用して事業団のテーマである「生活習慣病の撲滅」に役立てた。
- ・健診研究事業においては令和元年度の新規契約や大きな解約などはなかった。
- ・診療研究事業においては令和元年度の延べ患者数が減少した。患者の高齢化により当診療所まで足を運ばなくなったこともあるが、新型コロナウイルスの影響により外出自粛が来院の

減少につながった要因であると推測される。

## ②社会福祉施設無料巡回健診

- ・令和元年度も社会福祉施設無料巡回健診を行った。公募により選ばれた3施設を対象に3年間実施する最終年であった。なお、要介護度の低い入居者がいる施設については「サルコペニア（加齢衰弱）」の検査項目を実施した。

①令和元年10月25日 社会福祉法人浄風園特別養護老人ホーム浄風園 47名

②令和元年10月28日 社会福祉法人東京弘済園養護老人ホーム弘寿園 44名

③令和元年10月30日 社会福祉法人東京弘済園ケアハウス弘陽園 55名

## 2. 当事業団医師ならびに職員による研究活動

- ・健診、診療活動によって得られた諸データをもとに分析、研究を行い、その成果を学会、論文等で発表した。また、一般、医療従事者等への啓発活動として講演活動を行った。
- ・当事業団職員による研究活動の成果報告会を開催した。また、定期的に内部、外部の医師や医療関係者を講師とした職員研修会を実施して、職員の知識研鑽と技術向上に努めた。

# 2

## 生活習慣病等の疾病の予防および健康保持増進のための事業

(定款第4条第2号事業)

### 1. 生活習慣病健診報告会管理者セミナー

当事業団で健診を行っている事業所、各職域の健康保険組合等を対象に「生活習慣病健診報告会管理者セミナー」を開催した。

# 3

## 生活習慣病等の疾病の予防・診断・治療に関する啓蒙、啓発および普及事業

(定款第4条第3号事業)

### 1. 健康セミナー・健康講座の開催

「生活習慣病の撲滅」という事業団のテーマに沿って、三越劇場で開催する健康セミナーを1企画実施した。健康講座1企画は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

### 2. 生活習慣病予防の啓発、広報活動

#### ①事業年報の作成・配布

平成30年度（平成30年4月～平成31年3月）に実施した集団健診、診療等の統計調査と観察結果を「事業年報」第46号に取りまとめ、健康保健組合および企業関係者、関係医療団体（病院・研究機関）、関連社団法人・財団法人等に配布した。

#### ②三越厚生事業団ホームページによる情報発信

公益財団法人としての経営情報の開示、公益活動の紹介等を行った。また、診療・健診情報をリアルタイムに更新した。

#### ③健康特集記事を掲載

10月18日（金）の読売新聞夕刊（首都圏エリア160万部）に「血管年齢 寿命決める」というテーマで、健康寿命を延ばすことと血管年齢を若く保つこととの関連性に注目した健康特集

---

記事を掲載。症状を自覚しづらい血管の老化をいかに防ぎながら健康寿命を延ばすためにはどのような点に気を配ればよいのかを発信した。大変多くの反響をいただき、11月の健康セミナーには520名の方々の参加を得ることができた。

---

## 4

### 生活習慣病等の予防、診断、治療に関する医学研究助成ならびに研究者への各種助成

(定款第4条第4号事業)

#### 1. 三越医学研究助成

生活習慣病その他重要な疾病の予防・撲滅に寄与する医学研究を発展させることを目的に東京都内ならびに東京都近隣の大学医学部、医学研究施設、病院等を対象に生活習慣病とその治療を中心とした研究課題について広く公募し、助成対象者を選抜して助成金を交付した。令和元年度の応募総数は13件で、そのなかより厳正な審査をへて受賞者3名を決定した。

#### 2. 三越海外留学渡航費助成

海外での医学研究や医療技術習得を志す若手医学者で留学先受け入れ研究機関が決まっている者、もしくは海外留学中で留学受け入れ先の研究指導者の推薦がある者に対し、留学費用の一部として渡航費の助成を行った。令和元年度は選考のうえ、3名の受賞者を決定し助成金を交付した。